

横浜市立大正中学校 令和2年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針(※5月号に掲載済みのため略します)

2 横浜市学力学習状況調査等からの実態把握

(1) 学力の概要と要因の分析

学力面では全体的に横浜市の平均を下回っているが、昨年度の2年生においては社会・理科が市の平均を上回ることができた。2年生は他の教科でも少しずつではあるが、上昇させることができていた。

学習意識についても、2年生は横浜市の平均を上回る教科が多い。昨年度の1、3年生については、知識・技能の定着が低い結果が出ている。

特別支援教室も充実させることにより、一人ひとりの進度に合わせて丁寧に支援をしているが学力層A~D層の中で、本校は各教科ともにC層、D層が多くいるのが現状である。このことへの改善を図っていくとともに、D層への配慮が特に必要であると考えます。

全教職員でユニバーサルデザインを活かした授業改善を推進し、より良い学習習慣を生徒に身に付けさせ、わかりやすい授業を展開できるように努めている。また、このことを継続することで、生徒の学力・学習意識ともに向上させることができると考える。今後も魅力ある授業を心がけていきたい。

(2) 経年変化の状況と要因の分析(学習・意識調査も含めて分析)

学力層に関しては、2年生は前年度に比べて伸びている。学習意識調査で「授業はわかりやすい」と答える生徒は一昨年、昨年に比べ増えてきている。横浜市の平均にもだいぶ近づいている状況である。一方で、「勉強は好きですか。」の問いには「好き」「どちらかというところ好き」の割合が減っている傾向が出ている。C層、D層の生徒も多くいることから、基礎・基本の内容を十分に身につけていない生徒に対する反復練習が必要だと思われる。また今後も生徒の実態に合わせた、よりわかりやすい授業展開が求められる。

生活意識については、2年生は生活意識が市の平均を上回ることができた。しかしどの学年も「携帯電話やスマートフォンを使用する時間」が3時間以上と答える生徒が30%以上、2時間以上~3時間が20%以上であることがわかる。読書についても、6割の生徒が「本を読まない」という結果が出ている。

授業改善を進めるとともに、家庭と連携を深め、携帯電話やスマホの利用や家庭学習の時間についての課題など、生徒のより良い生活習慣の定着を推進していきたい。

3 令和2年度 教科領域等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

育成を目指す資質・能力	前期具体的取組	育成を目指す資質・能力	前期具体的取組
国語 人との関わりの中で伝え合う力を高め、言語感覚を豊かにして、思考力や想像力を持つ力を育てます。	・漢字小テストを計画的に実施し、基礎・基本の定着を図ります。 ・文章を丁寧に読み込むことで、言語感覚を磨き、深い理解を図ります。 ・グループ学習など課題解決型の学習を取り入れることで、伝え合う力や思考力を身に付けさせます。	社会 広い視野に立ち国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な力を育てます。	・本時のめあてを提示し、見通しをもてるように、導入を工夫します。 ・視点や方法などを示しながら段階的に資料を活用した少人数による話し合い活動を計画的に取り入れます。

<p>数 学</p>	<p>基礎的な概念や原理・法則を理解し、数学的活動やよさを実感して粘り強く取り組み、考え、自ら問題解決できる資質・能力を育てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一回一回、本時のめあてを提示し、計画的に計算問題の反復を行い、基礎・基本を定着させます。 ・グループでの活動を取り入れ、生徒が学び合うことで思考力、判断力、表現力を身に付けます。 	<p>理 科</p>	<p>自然の事物・現象に進んで関わり、科学的な根拠に基づき論理的に自らの考えを表現する力を育てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎の定着を図るため、話し合い活動やICT等を取り入れながら、丁寧な問題演習を行います。 ・論理的な思考力を高めるために実験や観察をさらに重視し、実験計画や仮説・考察の議論、結果の共有など、協働的に学ぶことができる場面を計画的に取り入れます。
<p>音 楽</p>	<p>表現・鑑賞活動を通して、生活や社会の中の音と音楽と豊かに関わる資質・能力を育てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態に合わせて授業構成を行い、音楽活動の充実に必要な基礎的・基本的能力を伸ばします。 ・生徒同士が音楽表現について意見交換する場を意図的に設定し、よりよい表現を目指すことのできる学習展開を工夫します。 	<p>美 術</p>	<p>表現・鑑賞活動を通して、生活や社会の中の美術文化と豊かに関わる資質・能力を育てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発想を認め、自らすすんで表現を行う姿勢を身に付けます。 ・課題の意図を理解して創意工夫し、よりよい制作を行おうとする力を育てます。 ・鑑賞活動を通して社会における美術の役割・他者の価値観を認める心を育てます。
<p>保 健 体 育</p>	<p>心と体を一体として捉え、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにします。 ・運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養います。 ・生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養います。 	<p>技 術 ・ 家 庭</p>	<p>生活に関わる見方・考え方や技術の見方や考え方を働かせ、実践的・体験的な活動を通して、知識及び技能を生活の場で生かせる力を育てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの生活課題を発見しよりよい生活の実現に向けて思考判断する力を身に付けます。 ・多様な社会生活の中でも、よりよい生活の実現に向けて、工夫し創造する力を育てます。
<p>外 国 語</p>	<p>外国語による言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりする力を育てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の知識や技能を学ぶために自分の言葉で自分の考えを発信し、相手とやり取りする能力を育成します。 ・自分の持っているあらゆる知識や類推する力を使って、外国語で書いてあることや会話などの内容を理解したり、伝えたい内容を表現したりする能力を育成します。 	<p>道 徳</p>	<p>人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ローテーション道徳と担任が行う授業を併用します。ワークシートを使用する授業や学年一斉でグループ討議を中心とした授業を行い、「考え、議論する道徳授業」について研鑽します。その取組を持ちより研修会を行い、後期の授業実践につなげます。
<p>特 活</p>	<p>特別活動を通して、人間関係形成、社会参画、自己実現にかかわる資質、能力を育てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・諸活動、諸集団における課題を見出し、よりよく解決するために合意形成を図る機会を設けます。 ・キャリア教育を充実させ、様々な場面で基礎的、汎用能力を育てます。 	<p>個 別 支 援 級</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的自立に向けた基礎学力、生活力を育てます。 ・他者との適切な関わり方ができるコミュニケーション力を育てます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の支援計画・指導計画に基づき、一人ひとりの授業内容、指導方法、学習集団の構成を工夫します。 ・発言、発表する機会の充実を図るとともに、周囲と協力しながら課題解決する場面を多く設定します。
<p>総 合</p>	<p>探求的な学習を通して、自らの生き方を創りだす力を育てます。</p>	<p>実社会や実生活の中から問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する学習を繰り返し展開します。</p>			